

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
キャリアプランニング 2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中 亮			実務 経験	有	職種	マネジメント職、採用職、プランナー				
授業概要											
座学とPC操作実習がメインとなる。PC操作実習においては、最初にソフト操作の概要を示し、実務で必要とされるシーンを想定してビジネス文書作成、歌詞カードなどのドキュメント作成、表作成、表計算、効果的なプレゼンテーションとスライド作成を行う。											
到達目標											
ライブ制作をはじめとした実務に必要なOfficeソフトについて、PC操作実習を通じて基本的な操作と主にライブ制作現場を意識した活用方法を学習し、1年次後半～2年次のライブ制作実習の際にはスムーズなソフト活用（ドキュメント作成、タイムスケジュール等の表作成、表計算、プレゼンテーションなど）がされることを目指す。											
授業方法											
座学とPC操作実習がメインとなる。PC操作実習においては、最初にソフト操作の概要を示し、実務で必要とされるシーンを想定してビジネス文書作成、歌詞カードなどのドキュメント作成、表作成、表計算、効果的なプレゼンテーションとスライド作成を行う。また、B検対策においては、テキストの重要な箇所（試験に出やすい項目）を抽出する。											
成績評価方法											
<ul style="list-style-type: none"> * 試験と課題を総合的に評価する。 * 授業内容の理解度を確認するために実施する。 * 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。授業時数の4分の3以上出席すること。											
教科書教材											
スライド資料、配布プリント、「2019年度 ビジネス能力検定ジョブパス公式テキスト」											
回数	授業計画										
第1回	B検対策 (5) : B検テキスト 第2編 第3章「電話応対」を理解する										
第2回	B検対策 (5) : B検テキスト 第2編 第4章「統計・データの読み方・まとめ方」を理解する										
第3回	B検対策 (5) : B検テキスト 第2編 第5章「情報収集とメディアの活用」を理解する										

第4回	B検対策 (5) : B検テキスト 第2編 第6章「社会を取り巻く環境と経済の基本」を理解する
第5回	B検過去問題対策 (1) : B検過去問題演習・解答解説 (1回目)
第6回	B検過去問題対策 (2) : B検過去問題演習・解答解説 (2回目)
第7回	B検過去問題対策 (3) : B検過去問題演習・解答解説 (3回目)
第8回	プレゼンテーション実習 (1) : プレゼンテーションとライトニングトークの概要を理解する
第9回	プレゼンテーション実習 (2) : PowerPointの基本操作を理解する
第10回	プレゼンテーション実習 (3) : ライトニングトーク実習準備・スライド作成 (1回目)
第11回	プレゼンテーション実習 (4) : ライトニングトーク実習準備・スライド作成 (2回目)
第12回	プレゼンテーション実習 (5) : ライトニングトーク実習準備・スライド作成 (3回目)、ライトニングトーク発表 (1回目)
第13回	プレゼンテーション実習 (6) : ライトニングトーク発表 (2回目)
第14回	プレゼンテーション実習 (7) : ライトニングトーク発表 (3回目)
第15回	就職活動を前に : DVD教材を用い、「内定の辞退」「企業の採用活動」という視点から就職活動のあり方を理解する